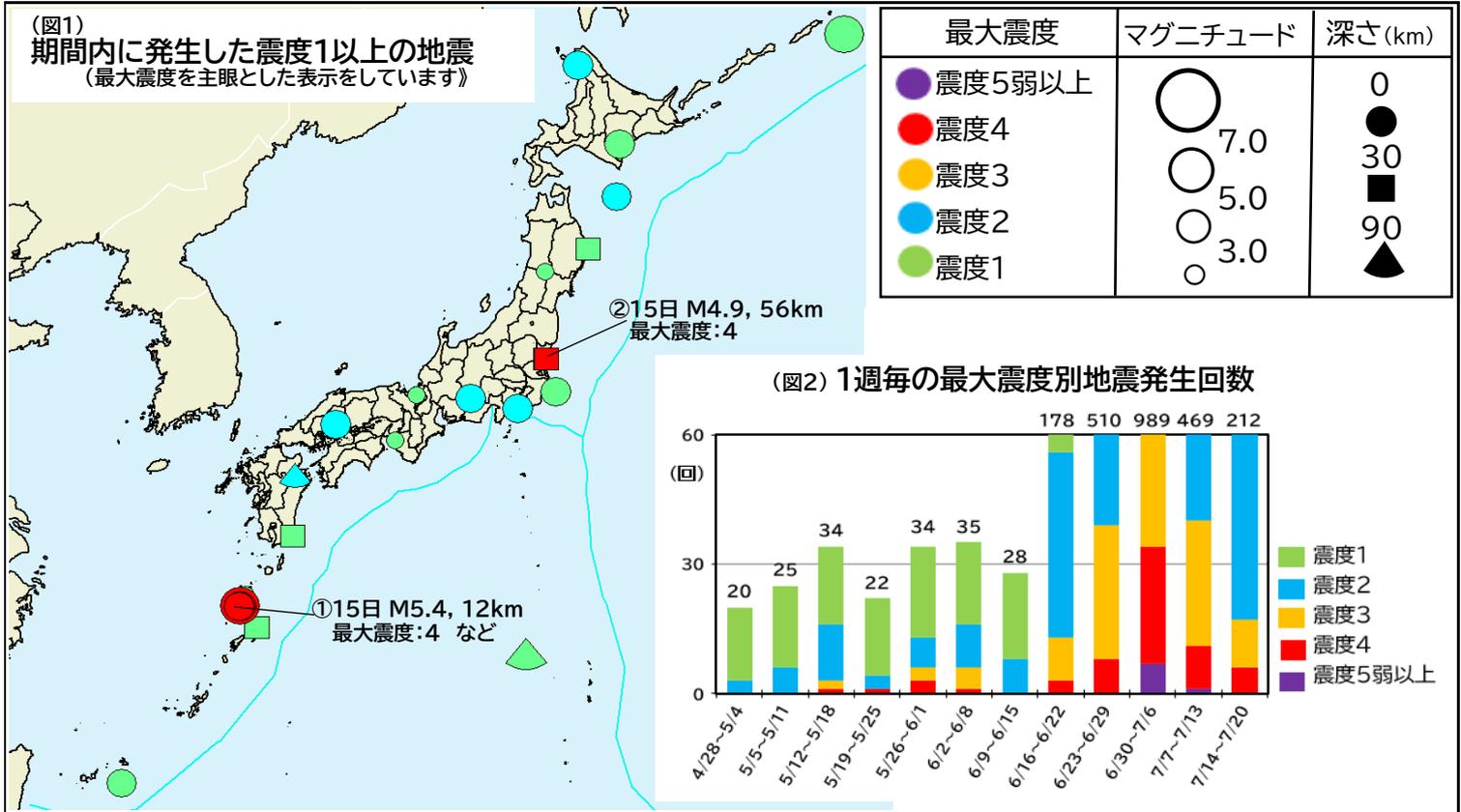


この期間の最大震度は4(悪石島近海の地震1か月経過 活発な活動が継続)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



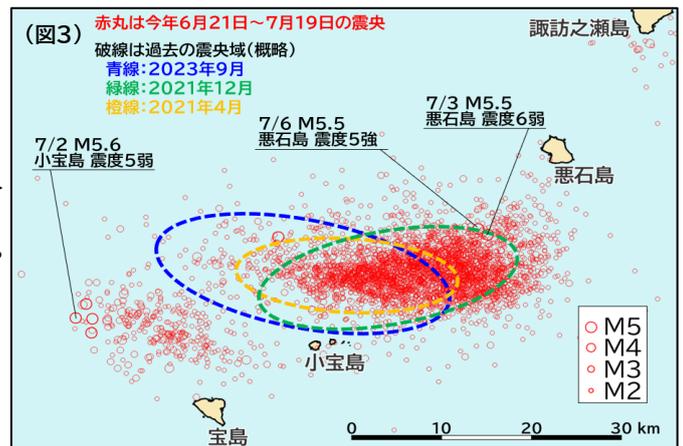
主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が212回発生。最大震度は4。悪石島近海の地震1か月経過 活発な活動が継続 ■
- ① 7月15日13時20分にトカラ列島近海で発生した地震(M5.4、深さ12km)により、鹿児島県十島村悪石島で震度4、小宝島で震度3を観測するなど活発な地震活動が続いている(トピックス参照)。
- ② 7月15日23時47分に茨城県北部で発生した地震(M4.9、深さ56km)により、茨城県笠間市と栃木県市貝町で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東甲信地方にかけて震度3~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

- 悪石島近海では活発な活動が継続 : 茨城県北部の地震活動 ■
- ・6月21日から活動が活発化しているトカラ列島の悪石島から小宝島・宝島にかけての海域の地震活動は、引き続き活発な活動が続いており、この付近で過去に発生した活動と比べて広い範囲で発生しています(図3)。
- ・過去の活動では、活発な期間は1週間程度でしたが、今回は1か月経過した今日でも活発な活動が続いており、震度1以上を観測した地震は21日11時までには2198回を数え、過去の活動で観測した数の6倍を超えています(図4)。
- ・もう、しばらくの間、用心が必要でしょう。

- ・7月15日に最大震度4を観測した茨城県北部の地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型の地震です(図5、図6)。
- ・この付近の1997年10月以降の活動を見ると、M5.0以上の地震が時々発生しており、2011年の東北地方太平洋沖地震の発生以降、活動がより活発になっており、2012年3月1日にはM5.3(最大震度5弱:東海村)、



2016年7月27日にM5.4(最大震度5弱:日立市・常陸太田市)、2024年4月24日にM5.1(最大震度4:水戸市・日立市など)などが発生しています。

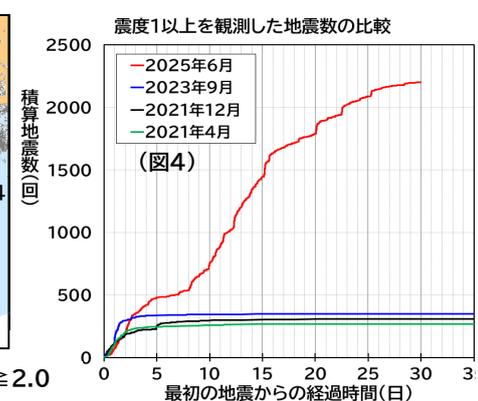
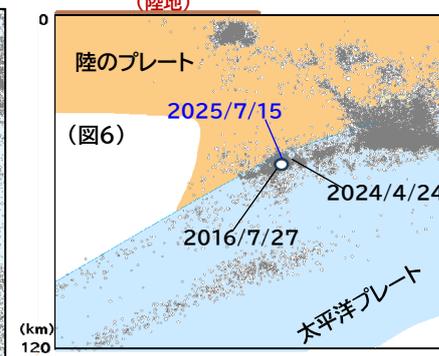
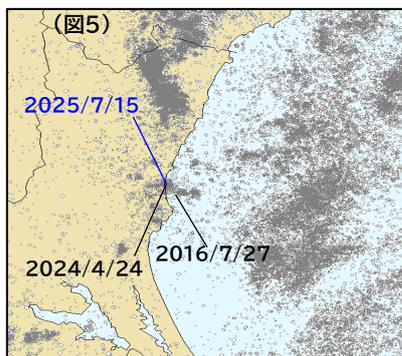


図5:震央分布図1997/10/1 --- 2025/7/19 M \geq 2.0
図6:茨城県北部の断面図(概略)